



進路通信

美東中学校進路担当

令和6年4月22日(月)

第2号

77期生 第1回進路希望調査結果 R6 4月実施

学校名		1	2	3	4	5	6	7	8	計
県立高校	前原	0	0	0	0	1	1	0	0	2
	具志川	3	1	1	2	0	2	0	1	10
	美里	1	2	1	0	0	0	0	1	5
	コザ	7	12	9	9	7	10	10	5	69
	球陽	1	2	1	3	2	4	1	6	20
	北中城	2	5	7	4	5	4	8	3	38
	普天間	6	4	7	3	5	2	2	4	33
	宜野湾	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	西原	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	那覇国際	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	首里東	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	小禄	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	真和志	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	北部農林	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	中部農林	0	1	0	0	1	0	0	0	2
	美来工科	3	1	0	2	0	0	0	0	6
	美里工業	2	2	2	3	3	1	0	0	13
	具志川商業	1	0	2	0	0	1	0	0	4
	中部商業	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	沖縄水産	0	0	1	0	0	0	0	1	2
国立	沖縄高専	2	1	0	2	2	0	1	0	8
県内 私立	興南	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	仙台育英(全日)	0	0	0	0	0	1	0	0	1
その他	県外	0	0	0	2	1	1	3	1	8
	就職	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	未定	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	未調査	6	1	2	3	4	2	4	8	30
	その他	0	1	2	1	0	2	0	1	7
合 計		35	34	35	34	33	33	33	33	270

※進路を考えるときには、10年後にどんな仕事に就いていたいかを考えてみましょう。

そのためには、どんな資格が必要か、中学卒業後にどの進路を選択したらよいか考えてみるといいですよ。

※国立や私立高の出願資格に「学校の推薦基準を満たす者」とある場合は裏面の校内基準が目安となります。

令和6年度 推薦校内基準（美東中学校）

◎ 推薦入学とは

高等学校や国立高専が、中学校から推薦のあった生徒について県または各高校の推薦基準に従って合否判定を行い入学を認める制度です。

◎ 中学校からの推薦を受けるには

美東中学校では、高等学校の推薦入試を受けるに当たって、次のような校内基準を設けています。その条件を満たした生徒の中から、入学の目的意識が明確で、それぞれの学校の出願資格に合致する生徒を推薦していきます。

校内推薦基準

- (1) 学級や学校に貢献している生徒で他の模範となる生徒。
- (2) 出席状況が良好である。
 - ① 無断欠席・欠課がなく、朝遅刻は3回以下（各学年）である。
なお、平成27年度より授業遅刻も3回以下（各学年）とする。
 - ② 病欠などが多いものについては、推薦会議で判断する。
- (3) 授業態度が全教科において良好である。
- (4) 生活態度が良好である。
 - ① 身なり服装や言葉遣い等が良い。
 - ② 学級活動や生徒会活動、学校行事に進んで取り組む。
 - ③ 当番活動（清掃、給食、日直）や係活動に責任を持って取り組む。
- (5) その他の具体的事項については、その都度推薦判定会議で検討する。

* 高校の基準に合致しない場合、校内推薦出来ない場合もあります。

国立沖縄高専が定める推薦基準（参考資料「R6 出願資格」より）

- (1) 入学の意志が強固である者
- (2) 当該学科に対して、適正、興味及び関心を有する者
- (3) 人物が優れている者
- (4) 調査書の各記録が優良の者
 - ※中学校における**3年間9教科の5段階評定の合計が108点以上**、かつ、**理科および数学の3年間の5段階の合計がそれぞれ13以上の者**。
 - なお、この評定のうち、3年の成績は出願前の最も新しい成績とする。

◎私立高校の推薦出願および専願出願については、各高校（コース）の基準を満たしていることが条件となります。基準を満たしていない場合は出願出来ないこともあります。

◎県立高校については、令和7年度の入学者より県立高校入試制度が新しくなるため、後日発表される県からの出願基準に準ずる。